

地域奉仕・環境事業通信 第1号

自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えよう。
Creating opportunities and accepting opportunities
for change.

2016年7月23日

地域奉仕・環境事業主任 福島貴志
(熊本スピリットクラブ)

ロールバック・マラリアは国際ワイズメンズクラブ（YMI）が国際赤十字社赤新月社連盟（IFRC）と効果的なパートナーシップを持つことで、力を発揮しています。

2008年、YMIとIFRCは、シエラレオネで25,000張りの蚊帳を配布し、2010-2015の間にIFRCは、YMIのパートナーとして受け取った資金で蚊帳をシエラレオネ、ケニア、リベリア、インドで配布しました。この期間65,000の蚊帳を購入し配布するために50万スイス・フランを募金しました。

マラリアは地球規模の緊急課題です。なぜなら、それが原因で開発途上世界に慢性的に貧困の悪循環をもたらすものだからです。

ゴールを達成するための私たちの世界的規模の運動に結集しましょう。

1. 蚊帳を単価8ドルでいく張り購入するか決定しましょう。
2. マラリア問題を啓発するためにコミュニティ・イベントを企画しましょう。



『ワイズさくらんぼ』にご協力ありがとうございました。

加藤重雄ワイズ（仙台青葉城クラブ）より、集計報告とお礼が届きました。

今年は、名古屋グランパスクラブ吉田一誠ワイズの多大なお力と、また西日本区大会で、呼びかけていただきましたことも重なって、昨年以上の売上げとなりました。

集計：東日本区 455,000円 西日本区 564,500円 合計 1,019,500円

この10%（101,950円）を熊本震災支援に充てさせていただきます。支援金の送付につきましては、吉田一誠ワイズ（名古屋グランパス）、清水弘一ワイズ（石巻広域クラブ）と相談しました結果、直接九州部の「熊本地震」口座に振り込みすることにいたしました。

熊本震災復興支援活動、東日本震災復興支援活動を各クラブ及び部でご検討頂いていると思います。本当にうれしいニュースです。皆様のご協力をお願いします。